

広島大学 関東ネットワーク ワインパーティ

【 2023年1月26日(木) 】



ワイン リスト



★ 次ページ以下のワイン名先頭の □ と同じ番号のラベルを
ワインボトルの表と裏に貼り付けてあります。

グラスに注ぎ過ぎないように。少量ずつ。

多種のワインを楽しめるよう、一杯の量は控えめに。

食前酒

Sparkling
wine

スパークリングワイン



1 スパークリング フランス・ブルゴーニュ Pol Remy (ポル・レミ)

新春を飾るにふさわしいチャーミングなロゼ。豊かな香りとシャープな酸のバランスが良く、細かく長い泡立ちと、余韻に残るほのかな苦味が全体を引き締める。ブルゴーニュの伝統を忠実に受け継いだクラシックスタイル。本日のような華やかなメンバーに似合うスパークリング。

2 スパークリング イタリア・ヴェネト Bellenda (ベッレンダ)

パーティシーンに似合う豪華ボトルは、イタリアの海のコバルト・ブルーを表現した目を引くメタリック仕上げ。白桃やマスカットを思わせる甘いフルーツの香りに、力強い泡が立ち上る。空ボトルはラベルを剥がして花瓶や水差しとしても使えます。よろしければお持ち帰りを。

3 スパークリング スペイン・ヴァルデペーニャス Leticia (レティシア)

スペインの白ぶどうで最もポピュラーな品種アイレンを100%使用。透明感のある麦わら色とキメの細かい泡。若いメロンのようなフレッシュな香り。ほど良い甘味と炭酸による爽やかな口当たりで、きりっとした味わいに仕上げられたスパークリングワイン。

4 スパークリング ポルトガル・リスボア Terras do Litoral (テラス・ド・リトラル)

ポルトガルから眺める大西洋の海の波に揺れるワインボトルをモチーフにしたラベル。印象的な青りんごやシトラスの風味を、その裏でミネラル感が下支えする。軽妙な泡は食事と合わせやすい。地場の固有品種複数のブレンドで造られている。



1 ポル・レミ



2 ベッレンダ



3 レティシア



4 テラス・ド・リトラル

White Wine

白ワイン



5 白ワイン フランス・南フランス Cardinal (カルディヴァル)

国際品種として幅広い人気のシャルドネ種と南フランスの伝統的なぶどう品種のブレンドで造られる。柑橘系フルーツと、ミントなどのハーブの香りを持つ、フレッシュでフルーティな味わいの南仏白ワイン。

6 白ワイン イタリア・シシリー (シチリア) Masereto (マセレート)

歴史と文化の宝庫、地中海で最大の島シシリー (シチリア) は、1年の半分以上が晴れという、ぶどう栽培に非常に適した環境。トロピカルフルーツのようなフレッシュで心地良い香りにビターアーモンドを思わせるブーケ。いかにもシシリーっぽい味わいの白ワイン。

7 白ワイン スペイン・カタルーニャ Resso (レッソ)

バルセロナを州都とするスペインワインの銘醸地ひしめくカタルーニャ州の産。アブリコットや甘いりんごのようなクリーミーなフレーバーが広がる。寒い時期も暑い時期も年間を通して季節の変化に合わせて楽しめるフレッシュでクリーンな白ワイン。

8 白ワイン チリ・カサブランカヴァレー Los Vascos (ロス・ヴァスコス)

250年以上の歴史を誇るチリを代表するワイン生産者。フランス・ボルドーの名門バロン・ド・ロートシルトとの共同で、世界レベルの品質へと磨きをかけている。フルーティな香りが立ち上り、一流が造るワインならではのリッチなコクを持ち合わせている。

9 白ワイン オーストラリア・ニューサウスウェールズ Chairman's (チェアマンズ)

酸味が豊かで、果実の風味が存分に感じられる、滑らかな味わいの豪州ワイン。喉ごしが良く、フルーティで飲みやすい白ワイン。レモンのような爽やかさがある一方で、果実味もしっかりしているため、いろいろな料理に合わせやすい。



5 カルディヴァル



6 マセレート



7 レッソ



8 ロス・ヴァスコス



9 チェアマンズ



Rosé wine

ロゼワイン



10 **ロゼワイン** **チリ・コルチャグアヴァレー** **Aliwen (アリウェン)**

130年以上の歴史を誇るチリ最古のワイナリーの一つで、森林再生団体として、ワインの売上の一部を寄付している。このため、このワインを楽しむことで、環境保護に貢献することになるかも。フルーティで甘ずっぱいベリーの味わいに、ほのかな苦みがアクセントになっている。



RED
WINE

赤ワイン



11 **赤ワイン** **フランス・ボルドー** **Baron Du Fort Midable (バロン・デュ・フォート・ミダブル)**

ボルドーで多くのシャトーを運営する造り手が、ボルドーを流れる海のような2つの大河にはさまれた地アントル・ドゥ・メール（「二つの海の間」の意）で、ボルドー品種をその年の出来に合わせてバランス良くアッサンブラージュ（ブレンド）して仕上げたボルドーワイン。

12 **赤ワイン** **イタリア・モリーゼ** **Borgo Di Colloredo (ボルゴ・ディ・コロレード)**

アドリア海に面したモリーゼ州の産。農薬や化学肥料を使用しない自然農法にこだわり、全て自家畑で有機栽培されたぶどうで仕込む。イタリア赤ワインを代表するサンジョヴェーゼ種によるこのワインも、繊細かつ滑らかで、果実味豊かなパワーを合わせ持つ魅力的な赤ワイン。

13 **赤ワイン** **スペイン・バレンシア** **Val Conde (ヴァル・コンデ)**

スペインを代表するテンプラニーリョ種とボバル種を、オーク樽で24ヶ月熟成させた後、さらに36ヶ月の瓶内熟成の計60ヶ月もの長期熟成を経た、スペインワイン法で最高格付けの「グラン・レゼルヴァ」クラス。重厚ながら、長期熟成から来る滑らかな口当たりの赤ワイン。



10 **アリウェン**



11 **バロン**



12 **ボルゴ**



13 **ヴァル・コンデ**



**RED
WINE**

赤ワイン



14 15 赤ワイン **ブルガリア・ストウルマ峡谷** **Logodaj (ロゴダジ)**

ブルガリアは世界最古のワイン文化を持つ国の一つで高級規格のワインを多く生産している。この赤ワインも、果実の凝縮感のあるバランスのとれた奥行きのある豊かな味わいで、欧州の一流ワイナリーを凌ぐレベルの品質。ハーフサイズのため2本で一本分。

16 **ワイン** **南アフリカ・ウエスタンケープ** **Obikwa (オビクワ)**

この赤ワインのぶどう品種ピノ・タージュは、南アフリカで開発されたもので、南アが原産地。ガーネット色で、その特徴的なプラムやいちごの香りを放つ。ジューシーなわりにアルコール感が強く、南仏系の個性を合わせ持つ個性的な赤ワイン。

17 **赤ワイン** **アメリカ・カリフォルニア** **Beringer (ベリンジャー)**

カリフォルニアでも最上の銘醸地ナパ・ヴァレーで、米国禁酒法時代にもミサ用ワインの生産が認められたカリフォルニアを代表するとも言えるナパ最古の伝統あるワイナリー。濃厚濃縮でありながら、日本市場向けに造られているため、日本人の味覚にマッチした味わいのワイン。

18 **赤ワイン** **アルゼンチン・カファジャテ** **Cuma (クマ)**

「アルゼンチンの至宝」と称される世界で最も標高の高いぶどう畑からのオーガニックワイン。口当たりが柔らかく、ジューシーな果実味と、ほど良いコクを感じさせる。優しく丸みのあるタンニン（渋味）がバランス良く調和して、ワイン全体に奥行きを与えている。



14 15 **ロゴダジ**



16 **オビクワ**



17 **ベリンジャー**



18 **クマ**